


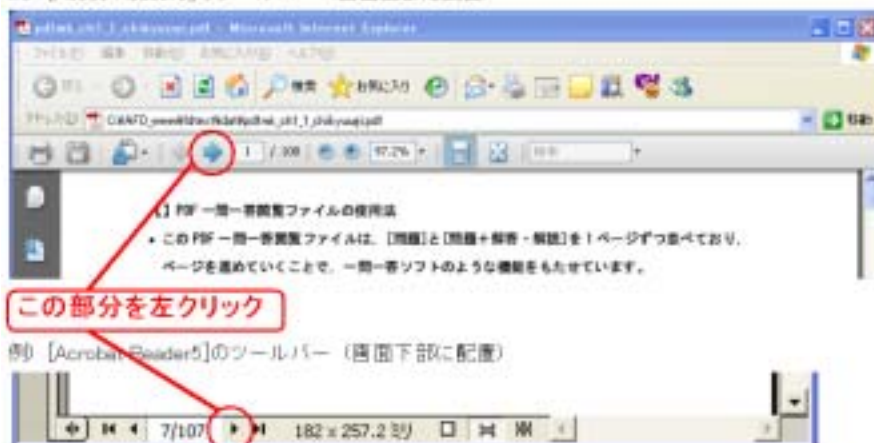





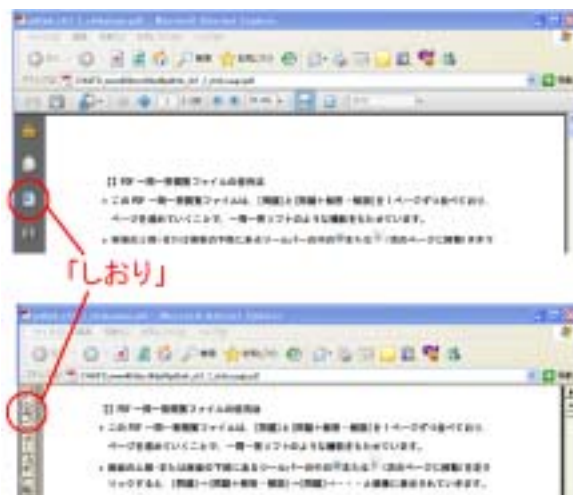
【】PDF 一問一答閲覧ファイルの使用方法

- このPDF 一問一答閲覧ファイルは、[問題]と[問題+解答・解説]を1ページずつ並べており、ページを進めていくことで、一問一答ソフトのような機能をもたせています。
- 画面の上部・または下部にあるツールバーの中の  または  または  (次のページに移動) を左クリックすると、[問題] [問題+解答・解説] [問題]・・・と順番に表示されていきます。

例) [Adobe Reader8]のツールバー (画面上部に配置)



-  または  または  (前のページに移動) を左クリックすると、前の問題にもどることができます。
- 画面左側の[しおり]を左クリックすると、ファイル内の各単元の一覧が表示されます。学習したい単元を左クリックすれば、その単元へジャンプします。一覧を閉じるには、[しおり]の部分をもう一度左クリックします。



問題解答分離方式(製品のWord版/一太郎版)で印刷したプリントを鉛筆を使って解いた後で、この一問一答閲覧形式で復習すれば、さらに学習効果を高めることができます。

このPDF 一問一答閲覧ファイルの印刷はできません。

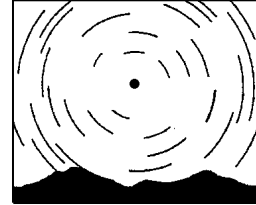
【】日周運動

【】星の日周運動：北極星

[問題 1](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の図はある星を中心として円を描いたような形をしている。中心にある『ある星』の名称を答えなさい。
- (2) (1)の星はなぜ動いて見えないのですか。簡単に説明しなさい。
- (3) 図の星は、(1)の星を中心としてどのように運動していますか。『時計回り』、『反時計回り』のどちらかで答えなさい。
- (4) これらの星の動きは地球が行っているある運動が原因で生じる。地球が行う『ある運動』とは何ですか。



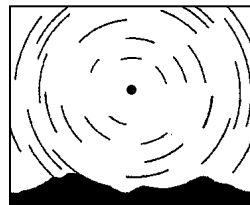
[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)

【問題 1】(2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の図はある星を中心として円を描いたような形をしている。中心にある『ある星』の名称を答えなさい。
- (2) (1)の星はなぜ動いて見えないのですか。簡単に説明しなさい。
- (3) 図の星は、(1)の星を中心としてどのように運動していますか。『時計回り』、『反時計回り』のどちらかで答えなさい。
- (4) これらの星の動きは地球が行っているある運動が原因で生じる。地球が行う『ある運動』とは何ですか。



【解答欄】

(1)	(2)
(3)	(4)

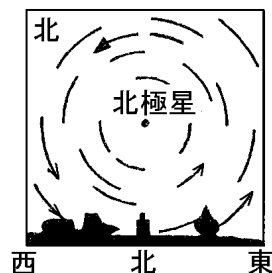
【解答 1】(1) 北極星 (2) 北極星はほぼ地軸の延長線上にあるため (3) 反時計回り (4) 自転

【解説】

星座を形づくる恒星は動かず、互いの位置にも変化はない。夜空を見ると、星座全体が時間とともに一定方向に動くように見えるが、これは地球の自転のためにおこる見かけの運動である。すなわち、地球が西→東の方向に1日で1回転するため、太陽や恒星が東→西の方向に回転しているように見える。このような見かけの動きを星の日周運動という。

北天の空では、北極星を中心に回転している。北極星が動かないように見えるのは、北極星が地軸の延長線上にあるためである。太陽・星などの天体は東→西へ回転するが、北の右が東の方位なので、星は図の右下から出て反時計回りに回転して、左下に沈む。また、1日(=24時間)で、1回転(=360°)するので、

1時間では、 $360(°) \div 24(\text{時間}) = 15°$ 回転する。

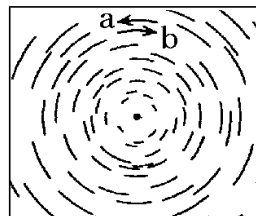


[問題 2](2 学期中間)

右図は日本のある場所で東,西,南,北のいずれかの空の星の動きを模式的に示したものである。

次の問いに答えなさい。

- (1) 図は東西南北のどの空の星の動きを表したものが。
- (2) 図では星は a, b のどちらに動くか。
- (3) (2)のような星の動きを星の何というか。
- (4) (3)の動きは何によって起こるか。



[解答欄]

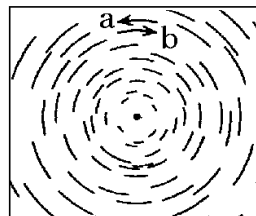
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 2](2 学期中間)

右図は日本のある場所で東,西,南,北のいずれかの空の星の動きを模式的に示したものである。

次の問いに答えなさい。

- (1) 図は東西南北のどの空の星の動きを表したものが。
- (2) 図では星は a, b のどちらに動くか。
- (3) (2)のような星の動きを星の何というか。
- (4) (3)の動きは何によって起こるか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答 2](1) 北 (2) a (3) 星の日周運動 (4) 地球の自転

[問題 3](増補 08)(1 学期期末)

次の文は星の動きがなぜ起こるのかを説明したものである。～ にあてはまる適当なことばや数値をかきなさい。

星座を形づくる星の位置はたがいに変わらないが、それぞれの星は、時間とともに動いている。この動きは、()付近を中心として、1 時間に()°の速さで()まわりに回転している。しかし、星が地球を中心として動いているわけではない。地球の()による()の動きなのである。この、動きを星の()という。

[解答欄]

[問題 3](増補 08)(1 学期期末)

次の文は星の動きがなぜ起こるのかを説明したものである。～ にあてはまる適当なことばや数値をかきなさい。

星座を形づくる星の位置はたがいに変わらないが、それぞれの星は、時間とともに動いている。この動きは、()付近を中心として、1 時間に()°の速さで()まわりに回転している。しかし、星が地球を中心として動いているわけではない。地球の()による()の動きなのである。この、動きを星の()という。

[解答欄]

[解答 3] 北極星 15 反時計 自転 みかけ 日周運動

[問題 4](増補 08)(3 学期期末)

右図は見晴らしのよい場所を選び、北の方向にカメラを向け、シャッターを長時間開けてとった写真を模式的に表したものである。次の問いに答えなさい。

(1) 写真に写った星は、みずから光を出し、星座を形作っている星である。このような星を何というか。漢字で書きなさい。

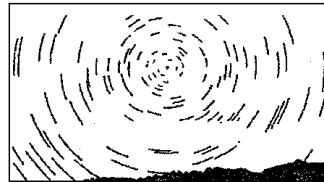
(2) 北の空の写真でほとんど動かずに写っている星を何というか。

(3) (2)の星がほとんど動かないように見えるのはなぜか。「地軸」という語句を使って簡単に説明しなさい。

(4) 星が動いて見える理由について、次の文の()に適切な語句または数字を下の[語群]から選んで書き入れなさい。

夜空の星が()から()の方向に、1 時間に()度動いて見えるのは、地球が()を中心に 1 日 1 回()しているためである。この動きのことを天体の()という。

[語群] 東 西 南 北 10 15 20 25 30 重力 太陽 地軸 自転 公転 地面
 空中 日周運動 回転運動



北

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			

[問題 4](増補 08)(3 学期期末)

右図は見晴らしのよい場所を選び、北の方向にカメラを向け、シャッターを長時間開けてとった写真を模式的に表したものである。次の問いに答えなさい。

(1) 写真に写った星は、みずから光を出し、星座を形作っている星である。このような星を何というか。漢字で書きなさい。

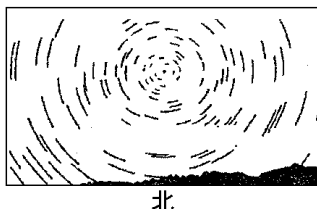
(2) 北の空の写真でほとんど動かずに写っている星を何というか。

(3) (2)の星がほとんど動かないように見えるのはなぜか。「地軸」という語句を使って簡単に説明しなさい。

(4) 星が動いて見える理由について、次の文の()に適切な語句または数字を下の[語群]から選んで書き入れなさい。

夜空の星が()から()の方向に、1 時間に()度動いて見えるのは、地球が()を中心に 1 日 1 回()しているためである。この動きのことを天体の()という。

[語群] 東 西 南 北 10 15 20 25 30 重力 太陽 地軸 自転 公転 地面
 空中 日周運動 回転運動



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			

[解答 4](1) 恒星 (2) 北極星 (3) 北極星は地軸の延長線上にあるから (4) 東 西 15
 地軸 自転 日周運動

[問題 5](増補 08)(3 学期)

次の文の()にあてはまる語を書きなさい。

天体は1日に1回地球のまわりを回るように見える。この動きを天体の()という。()は、地球が北極と南極を結ぶ()とよばれる軸を中心に1日に1回()することにより起こる、見かけの運動である。

[解答欄]

--	--	--

[問題 5](増補 08)(3 学期)

次の文の()にあてはまる語を書きなさい。

天体は 1 日に 1 回地球のまわりを回るように見える。この動きを天体の()という。()は、地球が北極と南極を結ぶ()とよばれる軸を中心に 1 日に 1 回()することにより起こる、見かけの運動である。

[解答欄]

--	--	--

[解答 5] 日周運動 地軸 自転

[問題 6](増補 08)(2 学期期末)

正確な北を調べるには，方位磁針か北の星の動きのどちらが正確か。また，その理由も書け。

[解答欄]

--	--

[問題 6](増補 08)(2 学期期末)

正確な北を調べるには，方位磁針か北の星の動きのどちらが正確か。また，その理由も書け。

[解答欄]

--	--

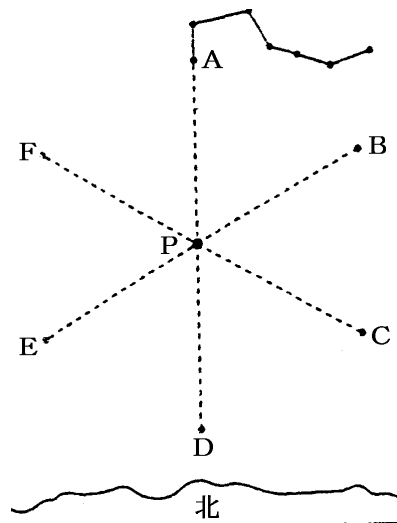
[解答 6]北の星の動き 地球の磁石の N 極が北極点にないので方位磁針は真北をささないから

【】星の日周運動：回転角

[問題 7](増補 05)(2 学期期末)

右の図は、日本のある地点における北の空の北斗七星の動きを示したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) 星 P は時間がたってもほとんど動きませんでした。この星 P の名前を書きなさい。
- (2) 星 P を中心に、北斗七星はどの向きに動きますか。次から選びなさい。
[時計まわり 反時計まわり]
- (3) 午後 8 時に、右の図のような位置に北斗七星が見えました。4 時間後には、どの位置に見えますか。A~F の記号を書きなさい。
- (4) 問い(2)、(3)のように、星座の位置が時間とともに変わるのには、地球の何という運動のためか。
- (5) 星 P は、一日中ほとんど動かないように見える。その理由を書きなさい。



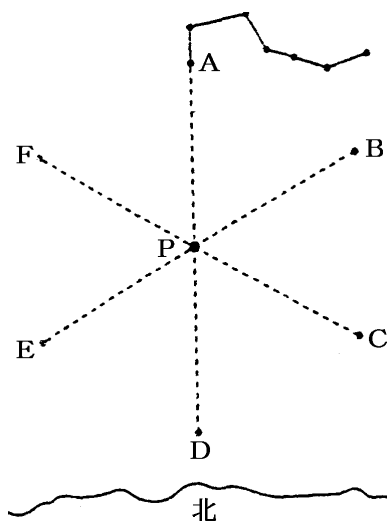
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[問題 7](増補 05)(2 学期期末)

右の図は、日本のある地点における北の空の北斗七星の動きを示したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) 星 P は時間がたってもほとんど動きませんでした。この星 P の名前を書きなさい。
- (2) 星 P を中心に、北斗七星はどの向きに動きますか。次から選びなさい。
[時計まわり 反時計まわり]
- (3) 午後 8 時に、右の図のような位置に北斗七星が見えました。4 時間後には、どの位置に見えますか。A~F の記号を書きなさい。
- (4) 問い(2)、(3)のように、星座の位置が時間とともに変わるのには、地球の何という運動のためか。
- (5) 星 P は、一日中ほとんど動かないように見える。その理由を書きなさい。



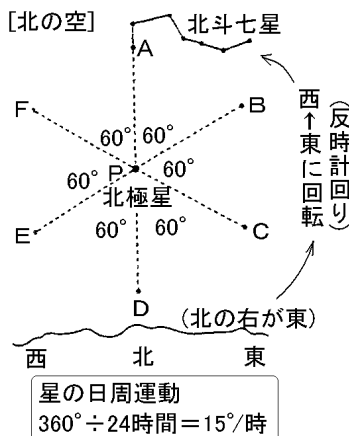
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答 7](1) 北極星 (2) 反時計まわり (3) F (4) 自転 (5) 星 P が地軸の延長線上にあるため

[解説]

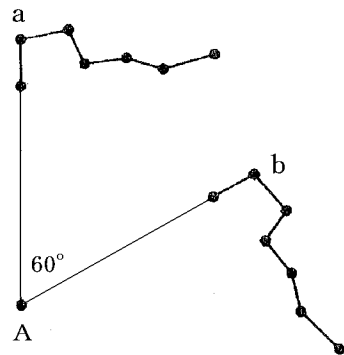
- (1) 回転の中心があるのは北の方位の空である。回転の中心にある P の星は北極星である。
- (2) 北の空では北極星を回転の中心にして星は反時計回りに回転する。
- (3) 星は 24 時間で天球上を 1 周 360°回転する。
したがって、1 時間に $360^\circ \div 24(\text{時間}) = 15^\circ$ 回転する。
4 時間では、 $15^\circ \times 4 = 60^\circ$ 回転する。
午後 8 時に A の位置にあった北斗七星は、4 時間後には 60°反時計回りに回転するので F の位置にくる。
- (4) 太陽などの恒星は動かない。これらが動いて見えるのは地球が自転しているためである。地球が西→東の方向に 1 日で 1 回自転するため、太陽や星が東→西の方向に 1 日に 1 回転しているように見える。このような星の動きを日周運動という。
- (5) 北極星 P は地軸の延長線上にあるので、回転の中心となり、その位置をほとんど変えないように見える。



[問題 8](2 学期期末)

右の図は、ある方角の空の星座を、時間をおいて 2 回観測し、スケッチしたものである。次の問いに答えなさい。

- (1) この観測は、東西南北のどの空を見て行ったものか。
- (2) この空の星は、図の A の星を中心にして回転するように見える。A の星を何というか。
- (3) この日の最初の観測は、午後 7 時に行った。このときの星座の位置は、a、b のどちらか。
- (4) 2 回目の観測を行ったのは何時か。



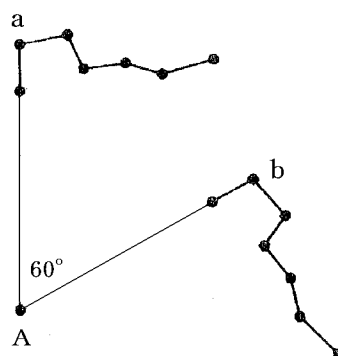
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 8](2 学期期末)

右の図は、ある方角の空の星座を、時間をおいて 2 回観測し、スケッチしたものである。次の問いに答えなさい。

- (1) この観測は、東西南北のどの空を見て行ったものか。
- (2) この空の星は、図の A の星を中心にして回転するように見える。A の星を何というか。
- (3) この日の最初の観測は、午後 7 時に行った。このときの星座の位置は、a、b のどちらか。
- (4) 2 回目の観測を行ったのは何時か。



[解答欄]

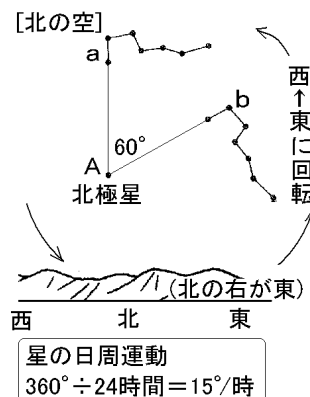
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答 8](1) 北 (2) 北極星 (3) b (4) 午後 11 時

[解説]

- (1)(2) 回転の中心のあるのは北の方位の空である。回転の中心にある A の星は北極星である。
- (3) 北の空では北極星を回転の中心にして星は反時計回りに回転する。したがって、 $b \rightarrow a$ と移動する。
- (4) 星は 24 時間で天球上を 1 周 360° 回転する。

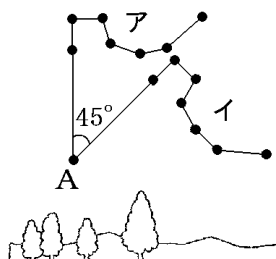
したがって、1 時間に $360^\circ \div 24(\text{時間}) = 15^\circ$ 回転する。角度が 60° なので星を観察したのは $60 \div 15 = 4(\text{時間})$ である。午後 7 時の 4 時間後は午後 11 時である。



[問題 9](1 学期期末)

右の図は、ある日の北斗七星の位置を 2 回観測して記録したものである。

- (1) 最初の観測は午後 8 時に行った。このときの北斗七星の位置はア、イのどちらか。
- (2) 2 回目に観測したとき、北斗七星は A の星を中心にして 45° 回転していた。2 回目の観測は何時に行ったか。



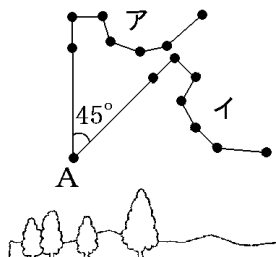
[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[問題 9](1 学期期末)

右の図は、ある日の北斗七星の位置を 2 回観測して記録したものである。

- (1) 最初の観測は午後 8 時に行った。このときの北斗七星の位置はア、イのどちらか。
- (2) 2 回目に観測したとき、北斗七星は A の星を中心にして 45° 回転していた。2 回目の観測は何時に行ったか。



[解答欄]

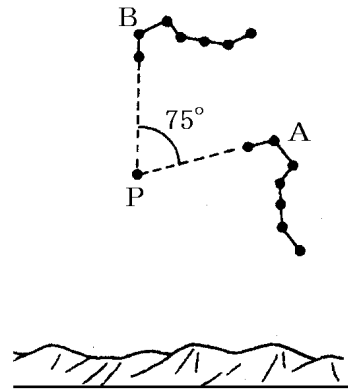
(1)	(2)
-----	-----

[解答 9](1) イ (2) 午後 11 時

[問題 10](増補 04)(2 学期期末)

右の図は、ある地点で星の動きを観察したときのスケッチである。次の問いに答えよ。

- (1) この観測は、東西南北のどの空を見たものが。
- (2) この星のならびを何というか。
- (3) この星のならびは、何座の一部か。
- (4) P の星の名前を答えよ。
- (5) 最初の観測でスケッチしたものは、A、B のどちらか。
- (6) 2 回目のスケッチを行ったのは、最初のスケッチから何時間後か。
- (7) このような星座や星の 1 日の動きを何というか。



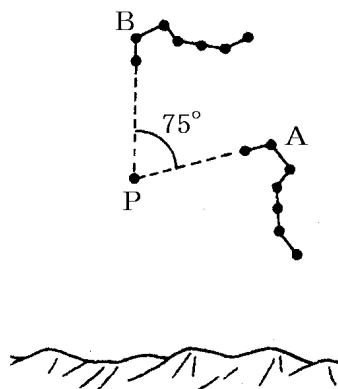
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)			

[問題 10](増補 04)(2 学期期末)

右の図は、ある地点で星の動きを観察したときのスケッチである。次の問いに答えよ。

- (1) この観測は、東西南北のどの空を見たものか。
- (2) この星のならびを何というか。
- (3) この星のならびは、何座の一部か。
- (4) P の星の名前を答えよ。
- (5) 最初の観測でスケッチしたものは、A、B のどちらか。
- (6) 2 回目のスケッチを行ったのは、最初のスケッチから何時間後か。
- (7) このような星座や星の 1 日の動きを何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)			

[解答 10](1) 北 (2) 北斗七星 (3) おおぐま座 (4) 北極星 (5) A (6) 5 時間後 (7) 星の日周運動

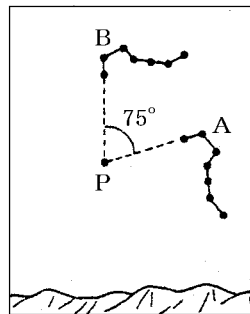
[解説]

(2)(3) この星のならびは北斗七星で、おおぐま座の一部である。

[問題 11](2 学期中間)

右の図は、ある地点で星の動きを観察したときのスケッチである。次の問いに答えよ。

- (1) この星のならびを何というか。
- (2) この星のならびは、何座の一部か。
- (3) (1)の星のならびは 22 時に B の位置にあったとすると、A に位置にきたのは何時か。



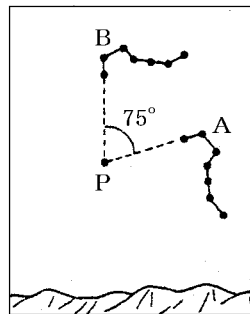
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 11](2 学期中間)

右の図は、ある地点で星の動きを観察したときのスケッチである。次の問いに答えよ。

- (1) この星のならびを何というか。
- (2) この星のならびは、何座の一部か。
- (3) (1)の星のならびは 22 時に B の位置にあったとすると、A に位置にきたのは何時か。



[解答欄]

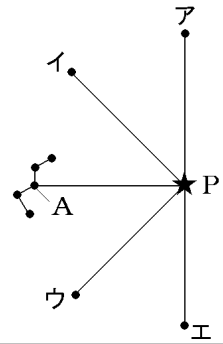
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答 11](1) 北斗七星 (2) おおぐま座 (3) 17 時

[問題 12](増補 08)(後期中間)

右の図は、北の星のスケッチである。次の問いに答えなさい。

- (1) 図の星座を何というか。
- (2) 図 P の星はほとんど動かない。何という星か。
- (3) 図の A の星の 3 時間後の位置を、ア～エから選びなさい。
- (4) (3)のように星座が動くのはなぜか。
- (5) 図の星座が P の星の周りを 1 日で 1 回転する動きを何というか。



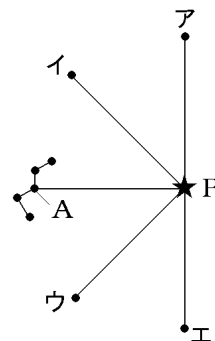
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[問題 12](増補 08)(後期中間)

右の図は、北の星のスケッチである。次の問いに答えなさい。

- (1) 図の星座を何というか。
- (2) 図 P の星はほとんど動かない。何という星か。
- (3) 図の A の星の 3 時間後の位置を、ア～エから選びなさい。
- (4) (3)のように星座が動くのはなぜか。
- (5) 図の星座が P の星の周りを 1 日で 1 回転する動きを何というか。



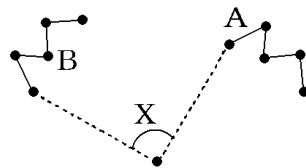
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答 12](1) カシオペア座 (2) 北極星 (3) ウ (4) 地球の自転のため (5) 星の日周運動

[問題 13](増補 08)(後期中間)

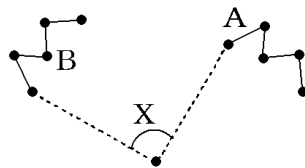
右図のAはある日の20時に観察したカシオペア座を示している。
その夜中である翌日2時に再び観察するとBの位置に移動していた。
角度Xの大きさは約何度か。



[解答欄]

[問題 13](増補 08)(後期中間)

右図のAはある日の20時に観察したカシオペア座を示している。
その夜中である翌日2時に再び観察するとBの位置に移動していた。
角度Xの大きさは約何度か。



[解答欄]

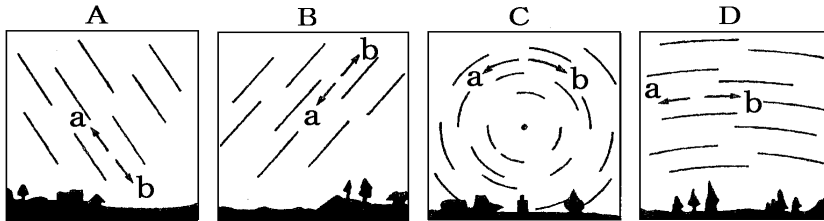
[解答 13]約 90 度

【】各方位での星の動き

[問題 14](2 学期期末)

下の図は、日本のある地点で、東・西・南・北の空の星の動きをスケッチしたものである。

A~D は、それぞれどの方位のスケッチか。また、それぞれの図中の星は、時間がたつにつれて a, b のどちらの向きに動いたか。方位と記号の両方を書け。



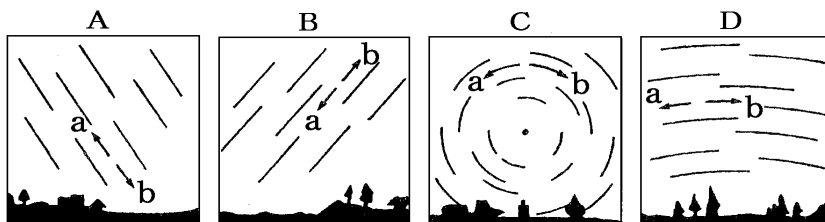
[解答欄]

A	B	C	D
---	---	---	---

[問題 14](2 学期期末)

下の図は、日本のある地点で、東・西・南・北の空の星の動きをスケッチしたものである。

A~D は、それぞれどの方位のスケッチか。また、それぞれの図中の星は、時間がたつにつれて a, b のどちらの向きに動いたか。方位と記号の両方を書け。



[解答欄]

A	B	C	D

[解答 14] A 西, b B 東, b C 北, a D 南, b

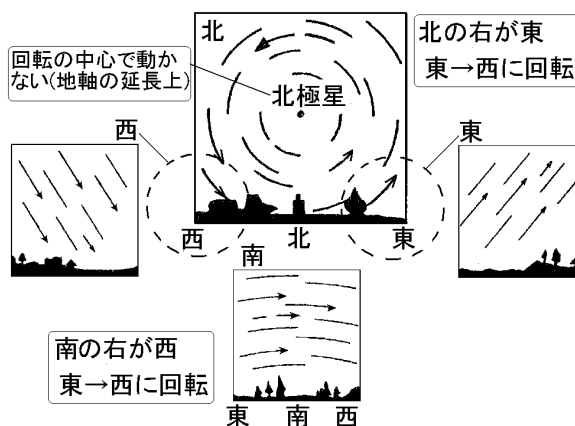
[解説]

まず、北の空を調べる。回転の中心がある C が北の空である。太陽・星などの天体は東→西へ回転するが、北の右が東の方位なので、星は C の右下から出て反時計回りに回転して、左下に沈む。

次に、この北の空の図を参考にして東と西の空の動きを調べる。北の右は東なので、C の右下が東の空で、星は右上がりに動くので B が東の空である(動く方向は b)。

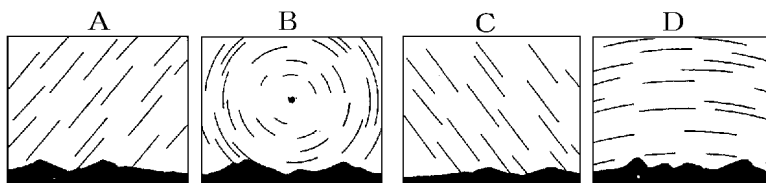
同様に C の左下が西の空で、星は右下がりに動くので A が西の空である(動く方向は a)。

南の空は D で回転の中心は地平線の下にある。南の右が西で、左が東なので、星は東(左)→西(右)の方向に時計回りに回転する。



[問題 15](2 学期期末)

下図は、空の星の動きを写真にとったものである。A～D の図はどの方角の空を表していますか。
それぞれ方角を 4 方位で答えなさい。

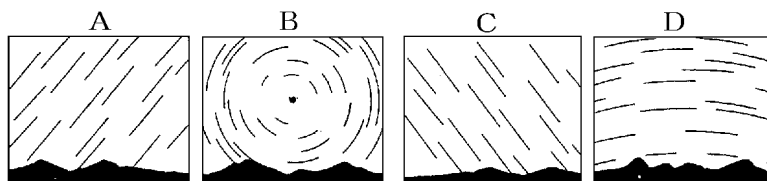


[解答欄]

A	B	C	D
---	---	---	---

[問題 15](2 学期期末)

下図は、空の星の動きを写真にとったものである。A～D の図はどの方角の空を表していますか。
それぞれ方角を 4 方位で答えなさい。



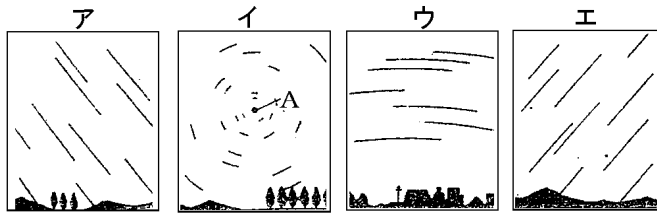
[解答欄]

A	B	C	D
---	---	---	---

[解答 15]A 東 B 北 C 西 D 南

[問題 16](1 学期期末)

下の図は、日本のある地点で、東・西・南・北の星の動きを記録したものである。



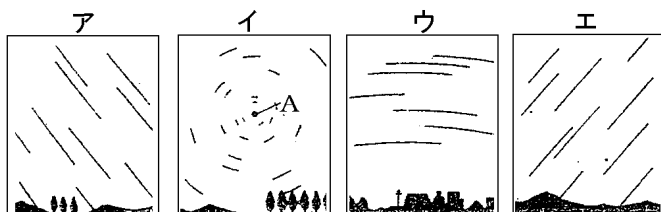
- (1) 西の空，南の空の星の動きを表しているのは，ア～エのどれか。
- (2) 図のイの空にある星 A は，ほとんど動かないように見えた。この星の名前を書け。
- (3) (2)の星がほとんど動かないように見えるのはなぜか。簡単に書け。
- (4) 星や太陽の図のような動きを何というか。
- (5) 星や太陽の図のように動いて見えるのは，地球がどの方向からどの方向へ回転しているからか。また，その地球の動きを何というか。

[解答欄]

(1)西：	南：	(2)	(3)
(4)	(5)		

[問題 16](1 学期期末)

下の図は、日本のある地点で、東・西・南・北の星の動きを記録したものである。



- (1) 西の空，南の空の星の動きを表しているのは，ア～エのどれか。
- (2) 図のイの空にある星 A は，ほとんど動かないように見えた。この星の名前を書け。
- (3) (2)の星がほとんど動かないように見えるのはなぜか。簡単に書け。
- (4) 星や太陽の図のような動きを何というか。
- (5) 星や太陽の図のように動いて見えるのは，地球がどの方向からどの方向へ回転しているからか。また，その地球の動きを何というか。

[解答欄]

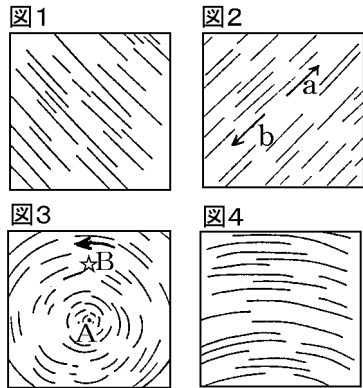
(1)西：	南：	(2)	(3)
(4)	(5)		

[解答 16](1)西：ア 南：ウ (2) 北極星 (3) 北極星はほぼ地軸の延長線上にあるため (4) 日周運動 (5) 西から東 自転

[問題 17](2 学期期末)

図 1~4 は、松浜の東西南北の夜空をそれぞれ撮影したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) 西の空と 南の空は図 1~4 のどれか。
- (2) 図 2 で、星の動きは a・b のどちらか。
- (3) 図 3 の A の星を、何といいますか。
- (4) A の星が、その位置をほとんど変えないのはなぜか。理由を書きなさい。
- (5) 図 3 で B の星は、9 時間後どの位置にあると考えられるか。9 時間後の星の位置 C を マークで表せ。



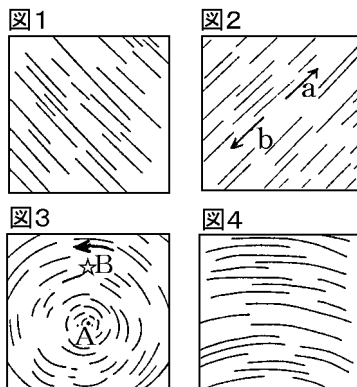
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		(5)

[問題 17](2 学期期末)

図 1~4 は、松浜の東西南北の夜空をそれぞれ撮影したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) 西の空と 南の空は図 1~4 のどれか。
- (2) 図 2 で、星の動きは a・b のどちらか。
- (3) 図 3 の A の星を、何といいますか。
- (4) A の星が、その位置をほとんど変えないのはなぜか。理由を書きなさい。
- (5) 図 3 で B の星は 9 時間後どの位置にあると考えられるか。9 時間後の星の位置 C を マークで表せ。



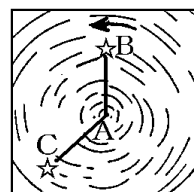
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		(5)

[解答 17](1) 図 1 図 4 (2) a (3) 北極星 (4) 北極星はほぼ地軸の延長線上にあるため (5) 下图

[解説]

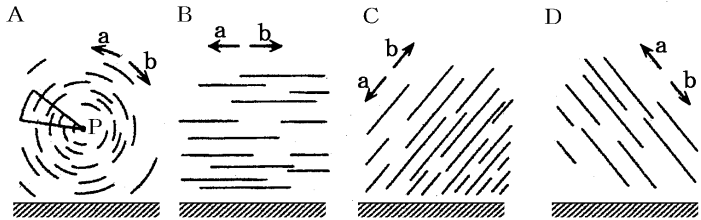
(5) 星は 24 時間で天球上を 1 周 360°回転する。したがって、
 1 時間に $360^\circ \div 24(\text{時間}) = 15^\circ$ 回転する。
 9 時間では、 $15^\circ \times 9(\text{時間}) = 135^\circ$ 回転する。右図の C の位置にくる。



[問題 18](2 学期期末)

図は北半球(日本)で東, 西, 南, 北の各方角の星が一定時間にどんな動きをするかをスケッチしたものである。

- (1) A と C はどの方角をスケッチしたものか。
 (2) A~D のスケッチのうち, a の向きに星が動くものをすべて記号で答えよ。



- (3) A で, 星 P を中心とする角度が 30° であった。星を観察したのは何時間だったか。
 (4) A で, 中心にある星 P はほとんど位置が変わらなかった。星 P の名前とその理由を書け。

[解答欄]

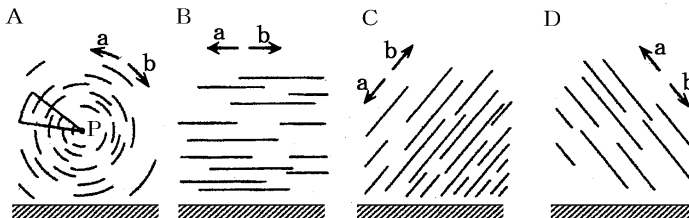
(1)A	C	(2)	(3)
(4)			

[問題 18](2 学期期末)

図は北半球(日本)で東, 西, 南, 北の各方角の星が一定時間にどんな動きをするかをスケッチしたものである。

(1) A と C はどの方角をスケッチしたものか。

(2) A~D のスケッチのうち, aの向きに星が動くものをすべて記号で答えよ。



(3) A で, 星 P を中心とする角度が 30° であった。星を観察したのは何時間だったか。

(4) A で, 中心にある星 P はほとんど位置が変わらなかった。星 P の名前とその理由を書け。

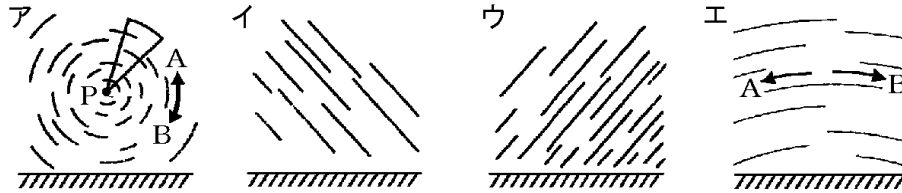
[解答欄]

(1)A	C	(2)	(3)
(4)			

[解答 18](1)A 北 C 東 (2)A (3)2 時間 (4)北極星, 北極星はほぼ地軸の延長線上にあるため

[問題 19](2 学期中間)

次の図は、日本のある地点で観察した星の動きを表している。次の問いに答えよ。



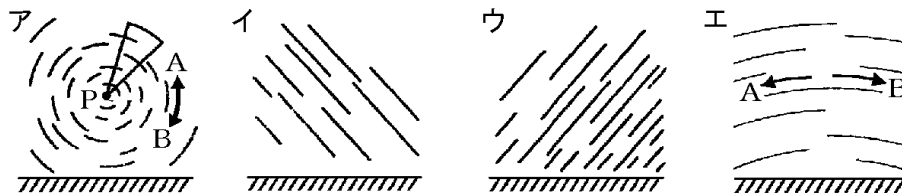
- (1) イは東，西，南，北のどの方位の空を観察したものが。
- (2) ア，エで，星は時間がたつにつれて，A，B どちらに動いていくか。それぞれ答えよ。
- (3) アで，中心付近にあり，ほとんど動かない星 P を何というか。
- (4) アで，星の動いたあとと P を結ぶと，その角度が 15° であった。このとき，観測を続けた時間は何時間と考えられるか。
- (5) 時間がたつにつれて，星が動くように見えるのは，地球の何という運動のためか。

[解答欄]

(1)	(2)ア	エ	(3)	(4)	(5)
-----	------	---	-----	-----	-----

[問題 19](2 学期中間)

次の図は、日本のある地点で観察した星の動きを表している。次の問いに答えよ。



- (1) イは東，西，南，北のどの方位の空を観察したものが。
- (2) ア，エで，星は時間がたつにつれて，A，B どちらに動いていくか。それぞれ答えよ。
- (3) アで，中心付近にあり，ほとんど動かない星 P を何というか。
- (4) アで，星の動いたあとと P を結ぶと，その角度が 15° であった。このとき，観測を続けた時間は何時間と考えられるか。
- (5) 時間がたつにつれて，星が動くように見えるのは，地球の何という運動のためか。

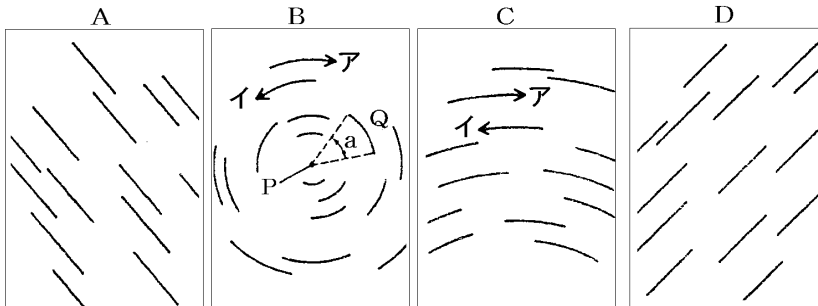
[解答欄]

(1)	(2)ア	エ	(3)	(4)	(5)
-----	------	---	-----	-----	-----

[解答 19](1) 西 (2)ア A エ B (3) 北極星 (4) 1 時間 (5) 自転

[問題 20](1 学期期末)

下の図は、東・西・南・北の空の星の動きを表したものである。



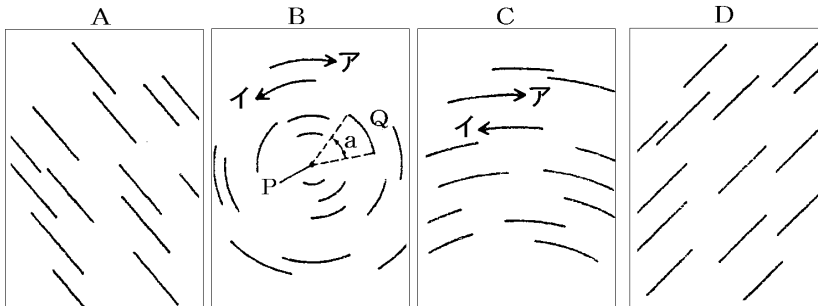
- (1) 東の空の星の動きを表したものは、A～D のどれか。
- (2) B, C の図で、星はそれぞれア・イのどちらの方向に動いたか。
- (3) B の図の星 P は、ほとんど動かない。この星の名称を書け。
- (4) B の図の星 Q は、3 時間で角 a だけ動いた。角 a は何度か。
- (5) 星が A～D の空のような動きをするのは地球のある運動と関係がある。「ある運動」とは何か。

[解答欄]

(1)	(2)B	C	(3)	(4)	(5)
-----	------	---	-----	-----	-----

[問題 20](1 学期期末)

下の図は、東・西・南・北の空の星の動きを表したものである。



- (1) 東の空の星の動きを表したものは、A～Dのどれか。
- (2) B, Cの図で、星はそれぞれア・イのどちらの方向に動いたか。
- (3) Bの図の星Pは、ほとんど動かない。この星の名称を書け。
- (4) Bの図の星Qは、3時間で角aだけ動いた。角aは何度が。
- (5) 星がA～Dの空のような動きをするのは地球のある運動と関係がある。「ある運動」とは何か。

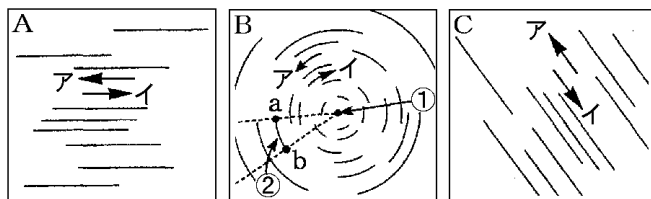
[解答欄]

(1)	(2)B	C	(3)	(4)	(5)
-----	------	---	-----	-----	-----

[解答 20](1) D (2) B イ C ア (3) 北極星 (4) 45度 (5) 自転

[問題 21](増補 05)(2 学期期末)

図の B 中の の星は、時間がたっても動かない星である。また、 の角度は 30° であった。



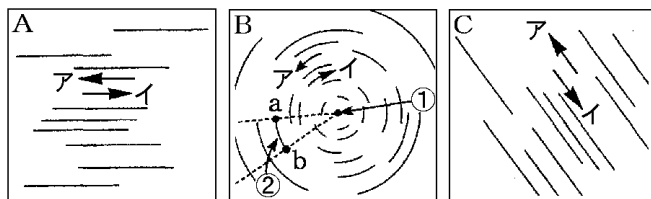
- (1) A~C はどの方位の空を観察したものが。東西南北で答えなさい。また、その方位で数時間後、星はア、イのどちらに動くかも答えなさい。
- (2) B の の星の名前を答えなさい。
- (3) B の b 点で観測した星が、後に a 点で観測できるのは、何時間後か。
- (4) このように星を 1 日観察すると、時間によって動いて見える理由を簡単に説明しなさい。

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
(3)	(4)		

[問題 21](増補 05)(2 学期期末)

図の B 中の の星は、時間がたっても動かない星である。また、 の角度は 30° であった。



- (1) A~C はどの方位の空を観察したものか。東西南北で答えなさい。また、その方位で数時間後、星はア、イのどちらに動くかも答えなさい。
- (2) B の の星の名前を答えなさい。
- (3) B の b 点で観測した星が、後に a 点で観測できるのは、何時間後か。
- (4) このように星を 1 日観察すると、時間によって動いて見える理由を簡単に説明しなさい。

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
(3)	(4)		

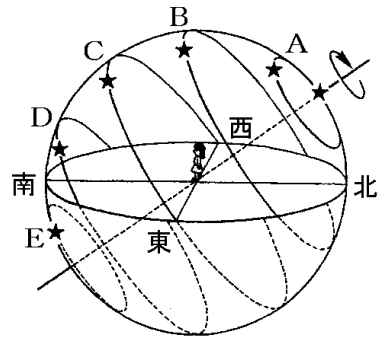
[解答 21](1)A 南、イ B 北、ア C 西、イ (2) 北極星 (3) 22 時間後 (4) 地球が自転しているため

【】星の日周運動と天球

[問題 22](増補 05)(2 学期期末)

右図は、星の 1 日の動きを示したものである。

- (1) 図のように、空には星などの天体のはりついた球面があると考えることができる。この球面を何というか。
- (2) 星 A~E のうち、1 日中見ることができない星はどれか。
- (3) 空を観測したとき、星 B と C では、どちらの方が観測できる時間が長いか。



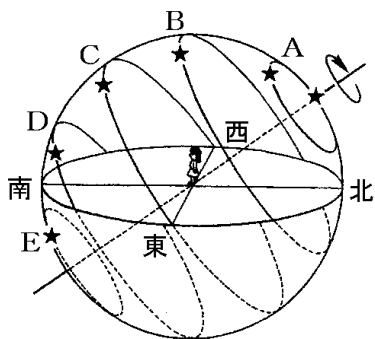
【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 22](増補 05)(2 学期期末)

右図は、星の 1 日の動きを示したものである。

- (1) 図のように、空には星などの天体のはりついた球面があると考えられる。この球面を何というか。
- (2) 星 A~E のうち、1 日中見ることができない星はどれか。
- (3) 空を観測したとき、星 B と C では、どちらの方が観測できる時間が長いか。



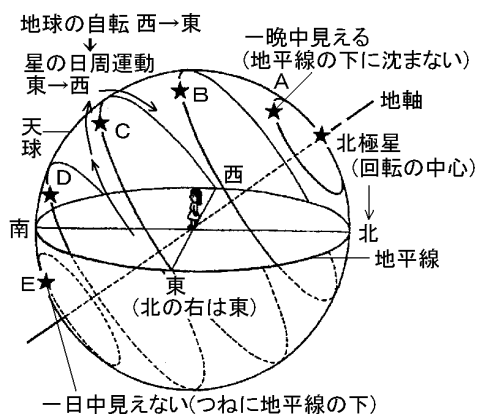
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答 22](1) 天球 (2) 星 E (3) 星 B

[解説]

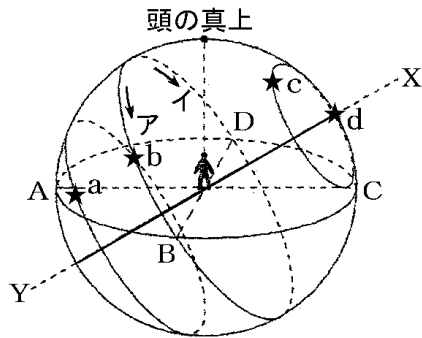
- (1) 大空を、観測者を中心とした非常に大きな球としてとらえたものを天球という。観測者には、このまわり天井に星のはりついているように見える。
- (2) E の星は地平線の上に来ることはないので、1 日中見えない。
- (3) 図より C の星は 1 日の半分は地平線の上にある。これに対し、B の星は 1 日の大部分の時間、地平線の上にある。また、図より B と C は南中する時刻はほぼ同じである。よって B のほうが観測できる時間が長い。



[問題 23](増補 04)(2 学期中間)

右の図は、日本で見られる星の動きについて示したものである。これについて次の問いに答えなさい。

- (1) 図のような球を何というか。漢字で書きなさい。
- (2) ABCD の方角について答えなさい。
- (3) ABCD を結んだ線を何というか。
- (4) 一晩中見える星は a~d のどれか。
- (5) X - Y は地球の何にあたるか。漢字で書きなさい。
- (6) 星 b の動く方向はア、イのどちらか。



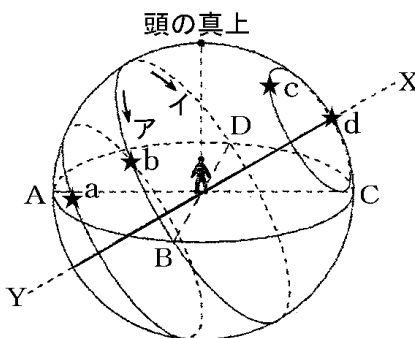
[解答欄]

(1)	(2)A B C D	(3)
(4)	(5)	(6)

[問題 23](増補 04)(2 学期中間)

右の図は、日本で見られる星の動きについて示したものである。これについて次の問いに答えなさい。

- (1) 図のような球を何というか。漢字で書きなさい。
- (2) ABCD の方角について答えなさい。
- (3) ABCD を結んだ線を何というか。
- (4) 一晩中見える星は a~d のどれか。
- (5) X - Y は地球の何にあたるか。漢字で書きなさい。
- (6) 星 b の動く方向はア、イのどちらか。



[解答欄]

(1)	(2)A	B	C	D	(3)
(4)	(5)	(6)			

[解答 23](1) 天球 (2)A 南 B 東 C 北 D 西 (3) 地平線 (4) c, d (5) 地軸 (6) イ

[解説]

(2) 北半球では回転の中心にある星は北極星である。北極星の見える C の方位が北である。C の反対方向にある A は南である。北 C の右側 B が東、左側が西である。

(3) ABCD を結んだ線は地平線である。

(4) c と d の星は地平線の下に来ることはないので一晩中見える。

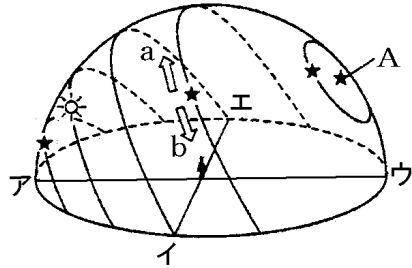
(5) X - Y は地球の地軸に当たる。

(6) 天球上の星は東→西の方向に日周運動をする。B が東で、D が西なので、星 b は B→D の方向(イの方向)に動く。

[問題 24](2 学期中間)

右の図は、日本で見える星や太陽の動きを透明半球にかいたものである。次の各問いに答えよ。

- (1) 星や太陽をのせた空の丸い天井を、私たちがいるところを中心とする大きな球面と考えたとき、これを何というか。
- (2) (1)の球面は約1日で1回転している。図のa、bのどちら向きに回転しているか。
- (3) (2)の球面の動きはなぜ起こるのか説明せよ。



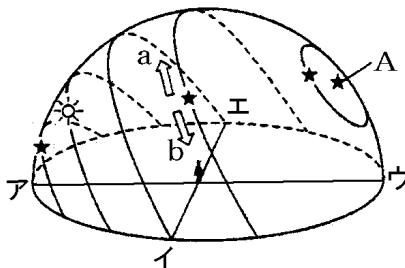
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
-----	-----	-----	--

[問題 24](2 学期中間)

右の図は、日本で見える星や太陽の動きを透明半球にかいたものである。次の各問いに答えよ。

- (1) 星や太陽をのせた空の丸い天井を、私たちがいるところを中心とする大きな球面と考えたとき、これを何というか。
- (2) (1)の球面は約1日で1回転している。図のa、bのどちら向きに回転しているか。
- (3) (2)の球面の動きはなぜ起こるのか説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答 24](1) 天球 (2) a (3) 地球が1日に1回自転しているため

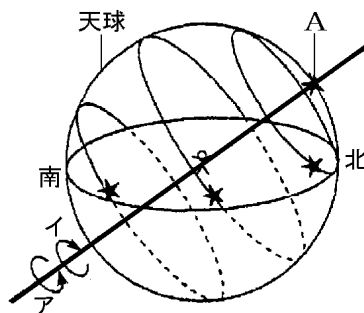
[解説]

- (2) 回転の中心にある A(北極星)の見えるウの方向が北で、その右イが東、エが西である。天球上の星は、太陽と同じく東→西の方向に日周運動をするので、イからエの方向(a の方向)に回転する。
- (3) 恒星は動かない。恒星が動いて見えるのは地球が自転しているためである。地球が西→東の方向に1日で1回自転するため、太陽や星が東→西の方向に1日で1回転しているように見える。

[問題 25](増補 04)(2 学期中間)

右の図は、天球の回転により星が動くようすを示している。

- (1) 天球は、図のア、イのどちら向きに回転しているか。
- (2) 図の中の回転の軸となる線を何というか。
- (3) 図の A の星を何というか。
- (4) 天球が回転して見える原因は何か。
- (5) 中心の観測者から見て回転軸が傾いて見えるのはなぜか。簡単に説明せよ。



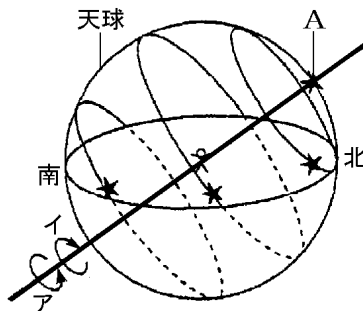
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[問題 25](増補 04)(2 学期中間)

右の図は、天球の回転により星が動くようすを示している。

- (1) 天球は、図のア、イのどちら向きに回転しているか。
- (2) 図の中の回転の軸となる線を何というか。
- (3) 図の A の星を何というか。
- (4) 天球が回転して見える原因は何か。
- (5) 中心の観測者から見て回転軸が傾いて見えるのはなぜか。簡単に説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答 25](1) イ (2) 地軸 (3) 北極星 (4) 地球の自転 (5) 緯度の違いによって傾きが生じるから

[問題 26](2 学期中間)

日本のある地点で北極星の高度を調べると 35° であった。この地点の緯度は何度か。「北緯 度」というように書くこと。

[解答欄]

[問題 26](2 学期中間)

日本のある地点で北極星の高度を調べると 35° であった。この地点の緯度は何度か。「北緯 度」というように書くこと。

[解答欄]

[解答 26]北緯 35 度

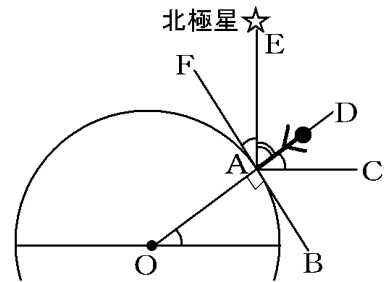
[解説]

北半球では北極星の高度は、その地点の緯度と等しくなる。
右図を使って説明する。地球上の A 点に人が立っている場合、BF が水平線の方角であるので、北極星の高度は EAF になる。OB // AC, AC ⊥ AE となるように点 C と E をとる。平行線の同位角は等しいので、 $\angle BOA = \angle CAD \dots$

$\angle CAD + \angle DAE = 90^\circ$, $\angle FAE + \angle DAE = 90^\circ$ なので、

$\angle CAD = \angle FAE \dots$

、より、 $\angle BOA$ (北緯) = $\angle FAE$ (高度) となる。



[問題 27](増補 08)(1 学期期末)

北緯 40 度の地点で北極星を観察した。

- (1) 北極星の高度は何度になるか。
- (2) 観測地点から南に行くにしたがって、北極星の高度はどうなっていくか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[問題 27](増補 08)(1 学期期末)

北緯 40 度の地点で北極星を観察した。

- (1) 北極星の高度は何度になるか。
- (2) 観測地点から南に行くにしたがって、北極星の高度はどうなっていくか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答 27](1) 40 度 (2) 低くなっていく

[問題 28](増補 08)(後期中間)

次の文の()に適切な言葉・人物名を入れ,文を完成させなさい。

昔の人は,()が2世紀にあらわした()説のように太陽が()の周りを動いていると考えていたが,()が16世紀に表した()説では太陽が中心にあり()や他の惑星がその周りを回っていると考えた。

[解答欄]

--	--	--	--	--

[問題 28](増補 08)(後期中間)

次の文の()に適切な言葉・人物名を入れ,文を完成させなさい。

昔の人は,()が2世紀にあらわした()説のように太陽が()の周りを動いていると考えていたが,()が16世紀に表した()説では太陽が中心にあり()や他の惑星がその周りを回っていると考えた。

[解答欄]

--	--	--	--	--

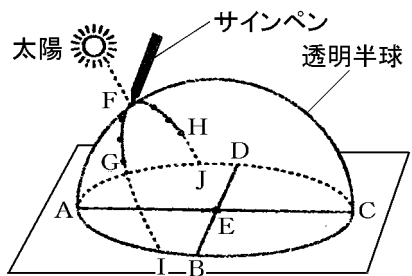
[解答 28] プトレマイオス 天動 地球 コペルニクス 地動

【】太陽の日周運動

[問題 29](2 学期中間)

右の図は、日本のある地点での太陽の動きを 1 時間ごとに透明半球に記録したものである。次の問いに答えなさい。

- (1) 太陽の位置を記録するとき、サインペンの影の先は A~E のどこにあわせるか。
- (2) 南の方位を示しているのは A~D のどれか。
- (3) 1 時間ごと記録した点と点の距離は互いに等しいか、異なるか。
- (4) 最も太陽が高くなるとき、地面と太陽のなす角 FEA を何というか。漢字 4 字で答えよ。
- (5) 透明半球は何のモデルか。漢字 2 字で答えよ。
- (6) 点 E, 点 I はそれぞれ何の位置を表すか。

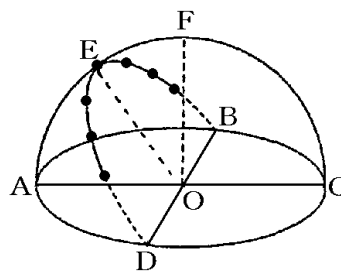


[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6) E :	I :	

[問題 30](増補 08)(2 学期中間)

右図は、大阪でのある日の太陽の動きを 1 時間ごとに透明半球上に記録したものである、A~D 点は、透明半球の中心の O 点から見た東西南北のいずれかの方位を示している。次の問いに答えよ。



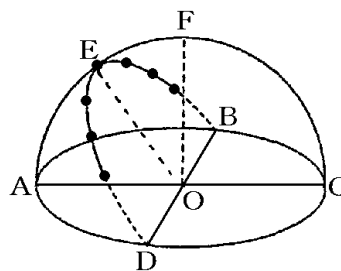
- (1) O 点は、実際は何の位置を示していますか。
- (2) O 点の真上の F 点を何とといいますか。
- (3) B の方位を答えなさい。
- (4) 太陽は、この日、E 点で最も高くなった。太陽が E の位置にきたときを何というか。
- (5) EOA は、何を示していますか。
- (6) B 点は、観測した太陽の通り道を延長した線と透明半球のふちとの交点である。B 点の位置は、この日の何を表していますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[問題 30](増補 08)(2 学期中間)

右図は、大阪でのある日の太陽の動きを 1 時間ごとに透明半球上に記録したものである、A~D 点は、透明半球の中心の O 点から見た東西南北のいずれかの方位を示している。次の問いに答えよ。



- (1) O 点は、実際は何の位置を示していますか。
- (2) O 点の真上の F 点を何とといいますか。
- (3) B の方位を答えなさい。
- (4) 太陽は、この日、E 点で最も高くなった。太陽が E の位置にきたときを何というか。
- (5) EOA は、何を示していますか。
- (6) B 点は、観測した太陽の通り道を延長した線と透明半球のふちとの交点である。B 点の位置は、この日の何を表していますか。

[解答欄]

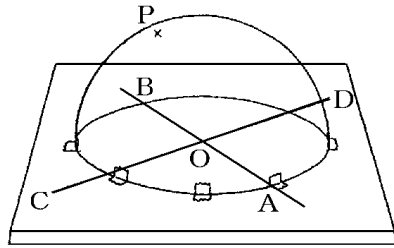
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答 30](1) 観測者の位置 (2) 天頂 (3) 西 (4) 南中 (5) 南中高度 (6) 日の入りの位置

[問題 31](増補 04)(1 学期期末)

右の図は、透明半球である。

- (1) 太陽や月, 星座をつくる星が張り付いているように見える, 空の半円形の部分を何というか。
- (2) 図の O の部分を何の位置と呼ぶか。
- (3) ある日の 12:00 (正午) に, 太陽の位置を知るため, P の位置にサインペンで×印をつけた。そのとき, サインペンのかけがどこにくるようにして印をつけるか。記号で答えなさい。
- (4) 太陽が P の位置にあることを何というか。
- (5) A, D の方角はそれぞれ何か。
- (6) 真東から昇った太陽が, 天球上をどのように通って沈むかを解答用紙の透明半球の絵に線を引いて答えなさい。



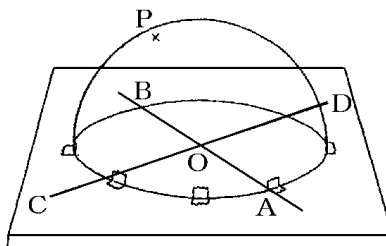
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5) A D	(6)		

[問題 31](増補 04)(1 学期期末)

右の図は、透明半球である。

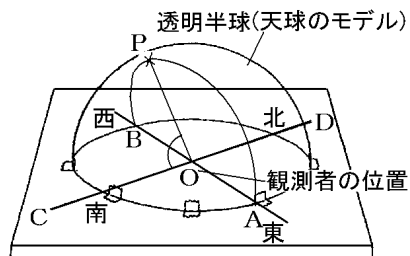
- (1) 太陽や月、星座をつくる星が張り付いているように見える、空の半円形の部分を何というか。
- (2) 図のOの部分は何の位置と呼ぶか。
- (3) ある日の 12:00 (正午)に、太陽の位置を知るため、P の位置にサインペンで×印をつけた。そのとき、サインペンのかげがどこにくるようにして印をつけるか。記号で答えなさい。
- (4) 太陽がP の位置にあることを何というか。
- (5) A, D の方角はそれぞれ何か。
- (6) 真東から昇った太陽が、天球上をどのように通って沈むかを解答用紙の透明半球の絵に線を書いて答えなさい。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5) A D	(6)		

[解答 31](1) 天球 (2) 観測者の位置 (3) O (4) 南中 (5) A 東 D 北 (6) 下の図

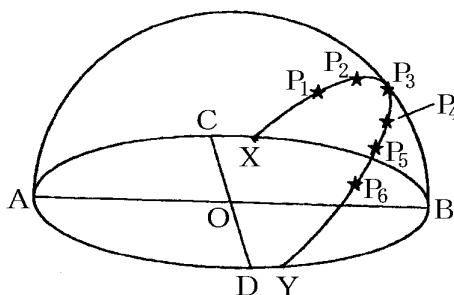


$\angle POC$ (南中高度) $< 90^\circ$ なのでCが南

[問題 32](2 学期中間)

日本で右図のような透明半球を使って太陽の 1 日の動きを観察した。次の問いに答えなさい。

- (1) 太陽の位置を記録するとき、ペン先の影は A, B, C, D, O のどこに合わせるか。
- (2) C の方角は東西南北のうちのどれか。
- (3) 図の中の X は、透明半球上に記録された太陽の位置を結んだ線を透明半球のふちまで延長した点である。何の位置を示しているか。
- (4) $P_1 \sim P_6$ までの点は、1 時間ごとに記録した点である。各点間の距離をくらべると、どうなっているか。次のア～エから選びなさい。



- ア 太陽の高度が高くなるほど、点の間の距離は長くなる。
 - イ 太陽が地平線に近いほど、点の距離は長くなる。
 - ウ 1 日中、点の間の距離は一定である。
 - エ 朝は短く、夕方になるほど点の間の距離は長くなる。
- (5) 透明半球に記録されたこのような太陽の 1 日の動きを太陽の何というか。
 - (6) P_3 はちょうど真南にきたときである。このことを何というか。
 - (7) BOP_3 の角度を何というか。

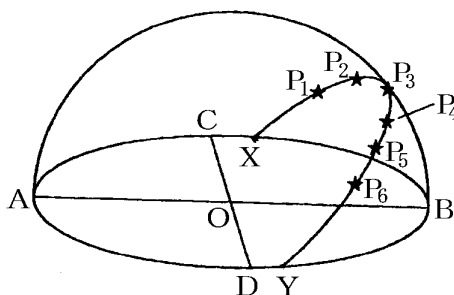
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

[問題 32](2 学期中間)

日本で右図のような透明半球を使って太陽の 1 日の動きを観察した。次の問いに答えなさい。

- (1) 太陽の位置を記録するとき、ペン先の影は A, B, C, D, O のどこに合わせるか。
- (2) C の方角は東西南北のうちのどれか。
- (3) 図の中の X は、透明半球上に記録された太陽の位置を結んだ線を透明半球のふちまで延長した点である。何の位置を示しているか。
- (4) $P_1 \sim P_6$ までの点は、1 時間ごとに記録した点である。各点間の距離をくらべると、どうなっているか。次のア～エから選びなさい。



- ア 太陽の高度が高くなるほど、点の間の距離は長くなる。
 - イ 太陽が地平線に近いほど、点の距離は長くなる。
 - ウ 1 日中、点の間の距離は一定である。
 - エ 朝は短く、夕方になるほど点の間の距離は長くなる。
- (5) 透明半球に記録されたこのような太陽の 1 日の動きを太陽の何というか。
 - (6) P_3 はちょうど真南にきたときである。このことを何というか。
 - (7) $\angle BOP_3$ の角度を何というか。

[解答欄]

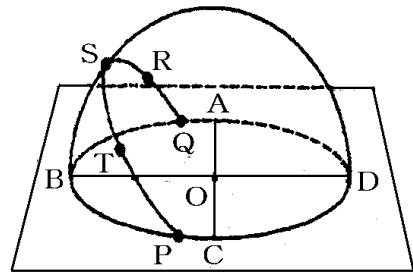
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

[解答 32](1) O (2) 東 (3) 日の出の位置 (4) ウ (5) 太陽の日周運動 (6) 南中 (7) 南中高度

[問題 33](2 学期期末)

図は、日本での太陽の動きを透明半球に記録したものである。

- (1) 南を示しているのは、A~D のどれか。
- (2) 太陽の日の入りの位置はどこか。O~T の記号で答えよ。
- (3) 記録した日は、いつ頃か。次から選べ。
[12月3日 3月20日 6月6日 9月20日]
- (4) 太陽は、1 時間に何度ずつ動いて見えるか。次から選べ。
[15° 20° 30° 45°]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 33](2 学期期末)

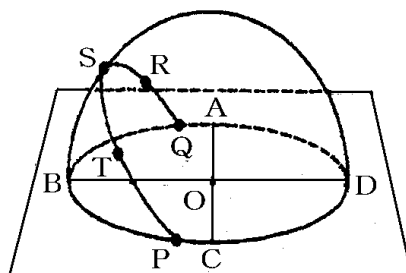
図は、日本での太陽の動きを透明半球に記録したものである。

- (1) 南を示しているのは、A~D のどれか。
- (2) 太陽の日の入りの位置はどこか。O~T の記号で答えよ。
- (3) 記録した日は、いつ頃か。次から選べ。

[12月3日 3月20日 6月6日 9月20日]

- (4) 太陽は、1 時間に何度ずつ動いて見えるか。次から選べ。

[15° 20° 30° 45°]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答 33](1) B (2) Q (3) 12月3日 (4) 15°

[解説]

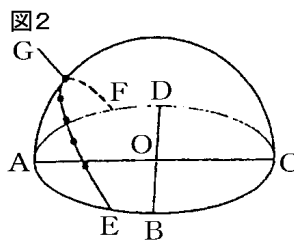
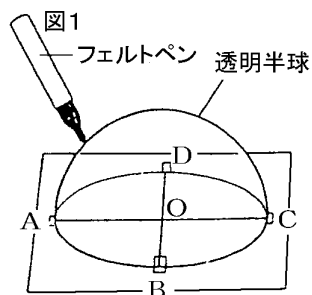
(3) 春分と秋分には太陽は真東から出て真西に沈む。冬には、真東より少し南よりになる。したがって、図の場合は冬の太陽の動きである。

(4) 太陽は1日 = 24 時間で 360°回転する。よって、1 時間では、 $360^\circ \div 24 = 15^\circ$ 回転する。

[問題 34](1 学期期末)

右の図 1 は、透明半球を使って太陽の 1 日の動きを調べる方法を、図 2 は、太陽の位置を透明半球に記録し、その記録をなめらかな線で結んだものである。

- (1) 図 1 で、太陽の現在の位置を記入するとき、フェルトペンの先端の影がどの位置にくるようにすればよいか。
- (2) 図 2 の半球上の 印をなめらかに結んだ線は、何を表しているか。
- (3) (2)のなめらかな線を延長して画用紙と交わった点 E、F はそれぞれ何を表しているか。
- (4) 点 A の方位を答えよ。
- (5) 図 2 の G の位置のとき、太陽の高度が最も高かった。このとき、太陽が真南の位置にきていた。このときを特に何というか。
- (6) この観察を行った季節はいつと考えられるか。



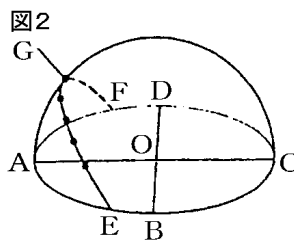
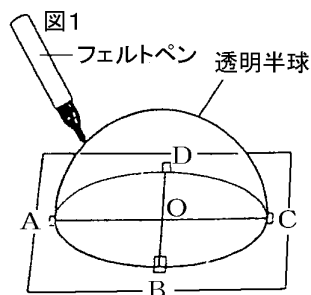
[解答欄]

(1)	(2)			
(3)E :	F	(4)	(5)	(6)

[問題 34](1 学期期末)

右の図 1 は、透明半球を使って太陽の 1 日の動きを調べる方法を、図 2 は、太陽の位置を透明半球に記録し、その記録をなめらかな線で結んだものである。

- (1) 図 1 で、太陽の現在の位置を記入するとき、フェルトペンの先端の影がどの位置にくるようにすればよいか。
- (2) 図 2 の半球上の 印をなめらかに結んだ線は、何を表しているか。
- (3) (2)のなめらかな線を延長して画用紙と交わった点 E、F はそれぞれ何を表しているか。
- (4) 点 A の方位を答えよ。
- (5) 図 2 の G の位置のとき、太陽の高度が最も高かった。このとき、太陽が真南の位置にきていた。このときを特に何というか。
- (6) この観察を行った季節はいつと考えられるか。



[解答欄]

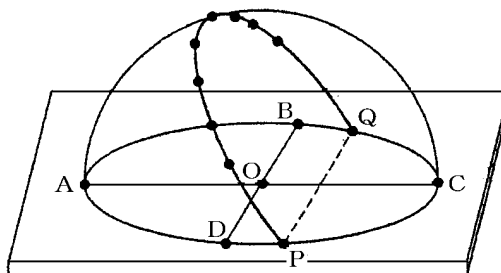
(1)	(2)			
(3)E :	F	(4)	(5)	(6)

[解答 34](1) O の位置 (2) 天球上における太陽の動き (3)E : 日の出の位置, F : 日の入りの位置 (4) 南 (5) 南中 (6) 冬

[問題 35](2 学期期末)

右図はある日の太陽の動きを 1 時間ごとに透明半球に「・」で記録したものである。ただし、O 点は透明半球と同じ大きさの円の中心である。

- (1) D の方角を答えよ。
- (2) 透明半球に太陽の位置を記録するときに、サインペンの先の影はどこにくるようになるか。記号で答えよ。
- (3) 記録した点と点の間隔はどのようなになっているか。
- (4) この日の「日の出」の位置はどこか。記号で答えよ。
- (5) P~Q の太陽の動きは季節でいうといつにあたるか。
- (6) この観察のような一日の太陽の動きを何というか。



このように太陽が動いて見える原因は何か。

[解答欄]

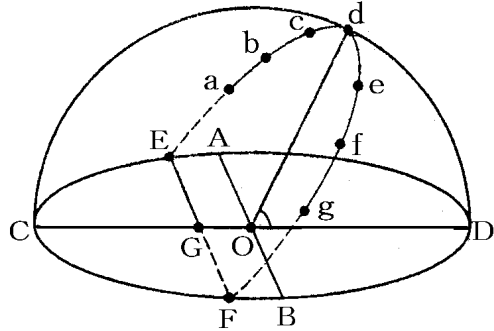
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)				

【】太陽の日周運動

[問題 36](増補 04)(2 学期期末)

右の図は、日本のある地点のある日の太陽の動きを透明半球の上に記録したものである。a~g は午前 9 時から 1 時間ごとの太陽の位置の記録で、a~b の長さは 2.4cm であった。また、E と F は a~g の延長と透明半球のふちとの交点である。次の問いに答えなさい。

- (1) 透明半球は何のモデルと考えたらよいか。
- (2) 透明半球の中心 O は、何の位置を表しているか。
- (3) A~D の方位を答えよ。
- (4) 図の f~g の長さは何 cm になると考えられるか。
- (5) a は午前 9 時に観測した太陽の位置で、a と E の間の長さは 8.4cm であった。この日の日の出の時刻は、何時何分と考えられるか。
- (6) この日、太陽の高度がいちばん高くなったのは d の位置であった。そのときの南中高度を ABC のように答えよ。
- (7) この観測で、太陽の位置が a~g のように動くのはなぜか。地球の運動として答えよ。
- (8) この日の季節は、春・夏・秋・冬のどれに近いといえるか。



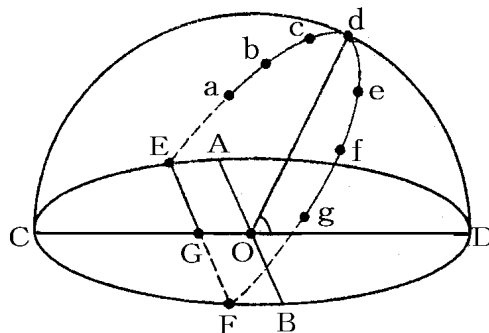
[解答欄]

(1)	(2)	(3)A	B	C	D
(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	

[問題 36](増補 04)(2 学期期末)

右の図は、日本のある地点のある日の太陽の動きを透明半球の上に記録したものである。a~g は午前 9 時から 1 時間ごとの太陽の位置の記録で、a~b の長さは 2.4cm であった。また、E と F は a~g の延長と透明半球のふちとの交点である。次の問いに答えなさい。

- (1) 透明半球は何のモデルと考えたらよいか。
- (2) 透明半球の中心 O は、何の位置を表しているか。
- (3) A~D の方位を答えよ。
- (4) 図の f~g の長さは何 cm になると考えられるか。
- (5) a は午前 9 時に観測した太陽の位置で、a と E の間の長さは 8.4cm であった。この日の日の出の時刻は、何時何分と考えられるか。
- (6) この日、太陽の高度がいちばん高くなったのは d の位置であった。そのときの南中高度を ABC のように答えよ。
- (7) この観測で、太陽の位置が a~g のように動くのはなぜか。地球の運動として答えよ。
- (8) この日の季節は、春・夏・秋・冬のどれに近いといえるか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)A	B	C	D
(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	

[解答 36](1) 天球 (2) 観測者の位置 (3)A 東 B 西 C 北 D 南 (4) 2.4cm (5) 5 時 30 分 (6) dOD (7) 地球の自転 (8) 夏

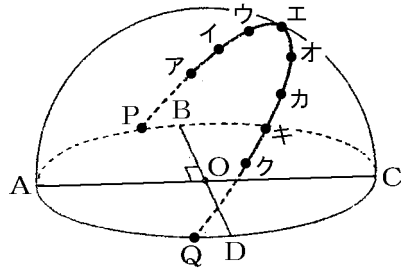
[解説]

- (4) 太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に 1 時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。a~b の長さが 2.4cm なので、f~g の長さも 2.4cm になる。
- (5) 1 時間で 2.4cm 移動するので、8.4cm 移動するには、 $8.4 \div 2.4 = 3.5$ (時間)かかる。a の位置にあるとき午前 9 時なので、E の位置にあるのはその 3.5 時間前の 5 時 30 分になる。
- (7) 太陽などの恒星は動かない。これらが動いて見えるのは地球が自転しているためである。地球が西→東の方向に 1 日で 1 回転するため 太陽や恒星が東→西の方向に回転しているように見える。
- (8) 春分・秋分のとき太陽は真東から出て真西に沈む。夏は太陽は東より北よりの位置から出て、真西より北よりの位置に沈む。したがって、この日の季節は夏である。

[問題 37](1 学期期末)

右の図は透明半球上に太陽の動きを記録したもので、ア～クは午前 9 時から 1 時間ごとの太陽の位置を示している。ア～イ間の長さは 2.4cm であった。

- (1) O から見て、D は東西南北のどの方位か。
- (2) カ～キ間の長さは何 cm か。
- (3) P～ア間の長さは 8.4cm であった。この日の日の出の時刻は何時何分と考えられるか。
- (4) 太陽がエにきたときを何というか。またそのときの太陽の高度を何というか。



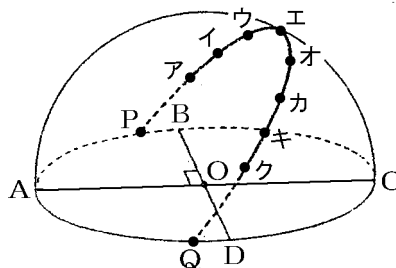
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 37](1 学期期末)

右の図は透明半球上に太陽の動きを記録したもので、ア～クは午前 9 時から 1 時間ごとの太陽の位置を示している。ア～イ間の長さは 2.4cm であった。

- (1) O から見て、D は東西南北のどの方位か。
- (2) カ～キ間の長さは何 cm か。
- (3) P～ア間の長さは 8.4cm であった。この日の日の出の時刻は何時何分と考えられるか。
- (4) 太陽がエにきたときを何というか。またそのときの太陽の高度を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

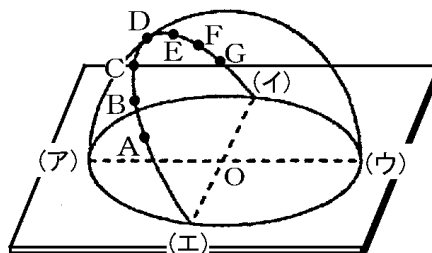
[解答 37](1) 西 (2) 2.4cm (3) 午前 5 時 30 分 (4) 南中, 南中高度

[解説](2) 太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に 1 時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。ア～イの長さが 2.4cm なので、カ～キの長さも 2.4cm になる。

(3) 1 時間で 2.4cm 移動するので、8.4cm 移動するには、 $8.4 \div 2.4 = 3.5$ (時間)かかる。アの位置にあるとき午前 9 時なので、P の位置にあるのはその 3.5 時間前の 5 時 30 分になる。

[問題 38](増補 08)(1 学期期末)

右の図は、春分の日、日本のある地点で、1 日の太陽の動きを透明半球に記録したものである。点 A は午前 9 時の記録で、その後、1 時間ごとの太陽の位置を記録している。なお、AB 間の長さは 2cm であった。これについて、次の問いに答えなさい。



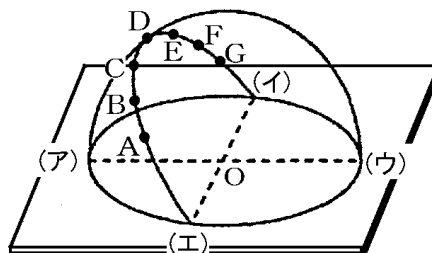
- (1) 太陽の位置を透明半球に記録するとき、フェルトペンの先の影はどの位置に合わせるか。図中の記号で答えなさい。
- (2) 透明半球は何を表すモデルとして使っているか。
- (3) 点(ア)~(エ)は、点 O からの方位を示している。東の方向を示しているのはどれか。
- (4) A ~ G の各点の間隔はそれぞれどうなっているか、簡単に答えなさい。
- (5) 太陽が D 点にきたときの太陽の高度を何というか。
- (6) この地点が北緯 35° だとすると、太陽が D 点にきたときの高度は何度になるか。
- (7) このような太陽の 1 日の動きはなぜ起こるのか。簡単に説明しなさい。
- (8) 図中の(エ) ~ A の間の長さが 6cm だったとすると、日の出の時刻、日の入りの時刻はおよそ何時か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)日の出：		日の入り：

[問題 38](増補 08)(1 学期期末)

右の図は、春分の日に、日本のある地点で、1 日の太陽の動きを透明半球に記録したものである。点 A は午前 9 時の記録で、その後、1 時間ごとの太陽の位置を記録している。なお、AB 間の長さは 2cm であった。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 太陽の位置を透明半球に記録するとき、フェルトペンの先の影はどの位置に合わせるか。図中の記号で答えなさい。
- (2) 透明半球は何を表すモデルとして使っているか。
- (3) 点(ア)~(エ)は、点 O からの方位を示している。東の方向を示しているのはどれか。
- (4) A~G の各点の間隔はそれぞれどうなっているか、簡単に答えなさい。
- (5) 太陽が D 点にきたときの太陽の高度を何というか。
- (6) この地点が北緯 35° だとすると、太陽が D 点にきたときの高度は何度になるか。
- (7) このような太陽の 1 日の動きはなぜ起こるのか。簡単に説明しなさい。
- (8) 図中の(エ)~A の間の長さが 6cm だったとすると、日の出の時刻、日の入りの時刻はおよそ何時か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)日の出：		日の入り：

[解答 38](1) O (2) 天球 (3) (エ) (4) 等しい (5) 南中高度 (6) 55° (7) 地球の自転のため

(8)日の出：午前 6 時 日の入り：午後 6 時

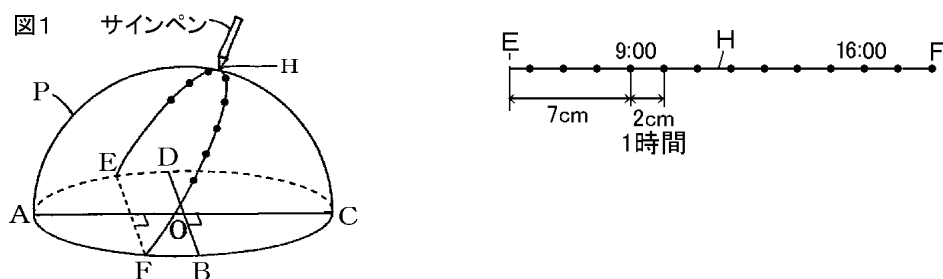
[解説]

(6) (春分・秋分の日の南中高度) = $90^\circ - (\text{緯度}) = 90^\circ - 35^\circ = 55^\circ$

(8) AB 間は 1 時間で 2cm である。(エ)~A の間の長さが 6cm なので、(エ)~A 間は、 $6 \div 2 = 3$ (時間) である。A が午前 9 時なので、日の出(エ)は午前 6 時になる。また、この日は春分の日なので昼夜の長さは等しい。日の出が午前 6 時なので、日の入りは、その 12 時間後の午後 6 時になる。

[問題 39](増補 05)(2 学期期末)

図 1 は、夏のある日にある地点で、太陽の 1 日の動きを 1 時間ごとに観測し、サインペンで記録し、記録した点をなめらかな線でむすんだものである。



- (1) この時に記録に使った P の道具を何というか。
- (2) 太陽の位置を記録するとき、サインペンの先の影を A~F 点、および O 点のどこに合わせるか。
- (3) 観測者にとって、A の方位は、東西南北のどれにあたるか。
- (4) この日の日の出を表すのは、図中 E 点、F 点のうち、どちらか。
- (5) H の地点は、この日太陽の南中を示している。この日の南中高度を表すものを次から 1 つ選びなさい。

[AOH BOH HOC HCO]

図 2 で、9 時から 16 時までの 1 時間ごとの間隔はすべて 2cm、E~ 9:00 までが 7cm、16:00~F までが 4cm であった。

- (6) この日の日の出の時刻は何時何分か。
- (7) この日の昼間(日の出から日の入りまで)の時間は、何時間何分か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)		(7)		

[解答 39](1) 透明半球 (2) O 点 (3) 北 (4) E 点 (5) HOC (6) 5 時 30 分 (7) 12 時間 30 分

[解説]

(6) 太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に 1 時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。

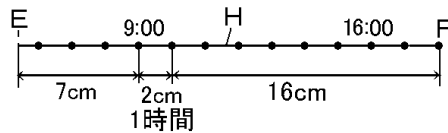
1 時間に 2cm 移動するので、1cm では 0.5 時間

E から 9:00 までは 7cm なので、

$$0.5(\text{時間}) \times 7 = 3.5 \text{ 時間}$$

したがって、この日の日の出の時刻は 9:00 の 3.5 時間前で、5 時 30 分である。

(7) EF 間の距離は $7 + 2 + 16 = 25\text{cm}$ 1cm が 0.5 時間に対応するので、 $0.5 \times 25 = 12.5(\text{時間})$



$$1(\text{時間}) \div 2(\text{cm}) = 0.5(\text{時間}/\text{cm})$$

(1cm が 0.5 時間)

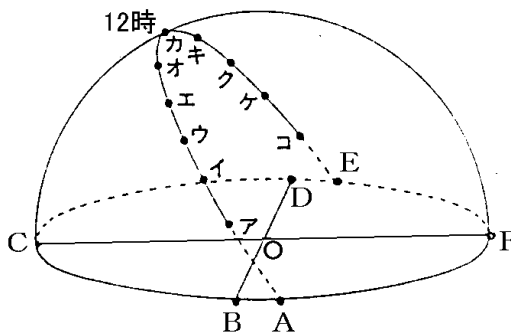
(6) 7cm は $0.5 \times 7 = 3.5$ 時間
よって、日の出の時刻は
 $9\text{時} - 3.5\text{時} = 5.5\text{時}$

(7) 16cm は $0.5 \times 16 = 8$ 時間
よって昼間の時間は
 $3.5 + 1 + 8 = 12.5$ 時間

[問題 40](2 学期期末)

右の図は、ある地点での太陽の 1 日の動きを透明半球を使い観測したものです。

- (1) 透明半球に太陽の位置を表す印をつけるとき、
ペン先の影が点 O にくるようにしなければならない。この点 O は、何を表しているか。
- (2) 点 A は何を表しているか。また、真西の方角を記号で答えなさい。
- (3) ア～ケの間は観測はきっちり 1 時間ごとに行い、太陽がカ的位置にきたのは昼の 12 時でした。ただし、コの測定だけは時間を調べるのを忘れてしまいました。



点 A を測定したのは何時ですか。

ア～ケの点の間隔の長さはどうなっていますか。簡単に答えなさい。

ク～ケの間隔を測ったところ 2.4cm でした。ケ～コは 4.0cm でした。コを測定したのは、何時何分でしょうか。

- (4) 太陽の 1 日の運動を何といいますか。
- (5) (4)の運動は、どうして起きるのでしょうか。次の文を参考に説明しなさい。
(地球・太陽)が(東から西・西から東)に()を中心に(どのようにして?)いるため。

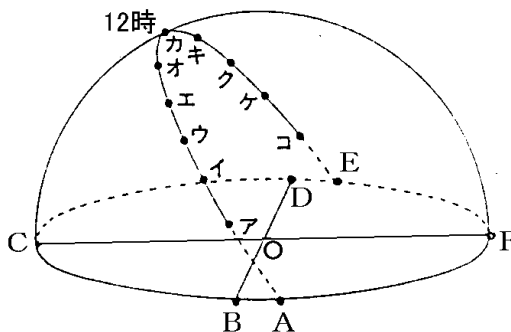
[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	

[問題 40](2 学期期末)

右の図は、ある地点での太陽の 1 日の動きを透明半球を使い観測したものです。

- (1) 透明半球に太陽の位置を表す印をつけるとき、ペン先の影が点 O にくるようにしなければならない。この点 O は、何を表しているか。
- (2) 点 A は何を表しているか。また、真西の方角を記号で答えなさい。
- (3) ア～ケの間は観測はきっちり 1 時間ごとに行い、太陽がカ的位置にきたのは昼の 12 時でした。ただし、コの測定だけは時間を調べるのを忘れてしまいました。



点 A を測定したのは何時ですか。

ア～ケの点の間隔の長さはどうなっていますか。簡単に答えなさい。

ク～ケの間隔を測ったところ 2.4cm でした。ケ～コは 4.0cm でした。コを測定したのは、何時何分でしょうか。

- (4) 太陽の 1 日の運動を何といいますが。
- (5) (4)の運動は、どうして起きるのでしょうか。次の文を参考に説明しなさい。
(地球・太陽)が(東から西・西から東)に()を中心に(どのようにして?)いるため。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	

[解答 40](1) 観測者の位置 (2) 日の出の位置 D (3) 午前 7 時 等しい
午後 4 時 40 分 (4) 太陽の日周運動 (5) 地球が西から東に地軸を中心に 1 日に 1 回転しているため

[解説]

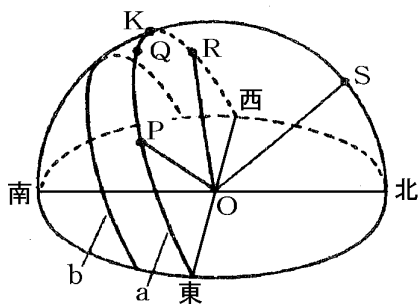
(3) ア→カは 1 時間間隔で、カは午前 12 時なので、アはその 5 時間前の午前 7 時である。

太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に 1 時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。

1 時間で 2.4cm 移動するので、ケ～コ間 4.0cm は、 $4.0 \div 2.4$ 時間、 $4.0 \div 2.4 \times 60 = 100$ (分)である。カ～ケ間が 3 時間、ケ～コ間が 100 分 = 1 時間 40 分なので、カ～コ間は 3 時間 + 1 時間 40 分 = 4 時間 40 分である。カが午前 12 時なので、コは午後 4 時 40 分である。

[問題 41](2 学期期末)

右の図は、日本のある場所における太陽の 1 日の動きを、透明半球上に記録したものである。曲線 a 上の点 P は、ある時刻の太陽の位置を記録した点で、点 Q、点 R は点 P を記録して 2 時間ごとの太陽の位置を、それぞれ記録したものである。曲線 a 上の点 K は太陽の南中時のものである。曲線 b は、曲線 a を記録した日より 3 か月前に、同じ地点で太陽の動きを記録したものである。次の問いに答えなさい。



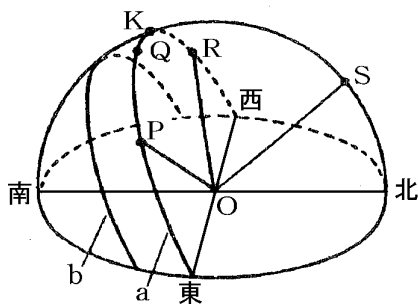
- (1) POR は何度か。次から選べ。[30° 40° 45° 60°]
- (2) 曲線 a は、いつ記録したものが。次から選べ。
[春分 夏至 秋分 冬至]
- (3) 曲線 a 上で QR 間は 6cm, QK 間は 2cm であった。曲線 a を記録した日に太陽が南中するのは、点 Q を記録して何分後か。次から選べ。
[10 分後 15 分後 30 分後 40 分後]
- (4) OS は地軸と同じ方向であり、北の空の星は、この OS の延長線上にある星の回りを、1 日に 1 回転して見える。このような星の見かけの運動を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 41](2 学期期末)

右の図は、日本のある場所における太陽の 1 日の動きを、透明半球上に記録したものである。曲線 a 上の点 P は、ある時刻の太陽の位置を記録した点で、点 Q、点 R は点 P を記録して 2 時間ごとの太陽の位置を、それぞれ記録したものである。曲線 a 上の点 K は太陽の南中時のものである。曲線 b は、曲線 a を記録した日より 3 か月前に、同じ地点で太陽の動きを記録したものである。次の問いに答えなさい。



(1) POR は何度か。次から選べ。[30° 40° 45° 60°]

(2) 曲線 a は、いつ記録したものが。次から選べ。

[春分 夏至 秋分 冬至]

(3) 曲線 a 上で QR 間は 6cm、QK 間は 2cm であった。曲線 a を記録した日に太陽が南中するのは、点 Q を記録して何分後か。次から選べ。

[10 分後 15 分後 30 分後 40 分後]

(4) OS は地軸と同じ方向であり、北の空の星は、この OS の延長線上にある星の回りを、1 日に 1 回転して見える。このような星の見かけの運動を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答 41](1) 60° (2) 春分 (3) 40 分後 (4) 星の日周運動

[解説]

(1) 太陽は 1 日 = 24 時間で 360°回転するので、1 時間には $360^\circ \div 24 = 15^\circ$ 回転する。PQ 間が 2 時間、QR 間が 2 時間なので、PR は 4 時間である。よって、 $POR = 15^\circ \times 4 = 60^\circ$

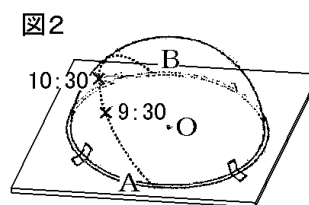
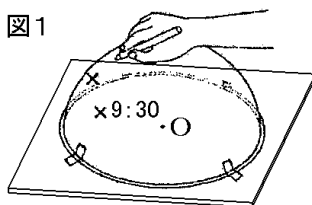
(2) 太陽が真東から真西に沈むのは春分か秋分である。また、b のように日の出の位置が真東より南よりの位置になるのは冬である。a の 3ヶ月前が冬であるので、a は春分である。

(3) 太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に 1 時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。

PQ 間は 6cm で 2 時間の間隔、QK 間が 2cm なので、(QK 間の時間) = $2 \times \frac{2}{6} = \frac{2}{3}$ 時間 = 40 分

[問題 42](増補 08)(3 学期期末)

図 1 のように透明半球を台紙に固定して水平な場所に置き、サインペンの先のかげが、円の中心と重なるところに×印をつけ、時刻を記録した。次に、記録した×印をなめらかな曲線で結び、線の両



端を透明半球のふちまでのばして A, B とした。下の問いに答えなさい。

- (1) 透明半球のような見かけの球形の天井のことを何というか。
- (2) O 点の位置は何を表しているか。
- (3) 透明半球のふちは何を表しているか。
- (4) 1 日を通して太陽の移動する速さはどのようになっているか。ア～エから選びなさい。
 ア 朝、夕方が速く、正午付近がもっとも遅くなる。
 イ 朝、夕方が遅く、正午付近がもっとも速くなる。
 ウ 朝は遅く、夕方にかけてだんだん速くなる。
 エ 1 日を通して一定で変化しない。
- (5) 9 時 30 分の印の位置と 10 時 30 分の印の間隔を調べると 30mm だった。また、9 時 30 分の印と A 点の距離は 90mm だった。この日の日の出の時刻を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[問題 42](増補 08)(3 学期期末)

図 1 のように透明半球を台紙に固定して水平な場所に置き、サインペンの先のかげが、円の中心と重なるところに×印をつけ、時刻を記録した。次に、記録した×印をなめらかな曲線で結び、線の両

図 1

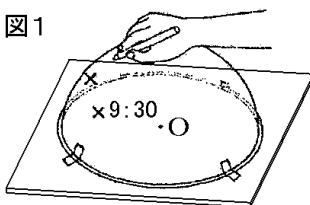
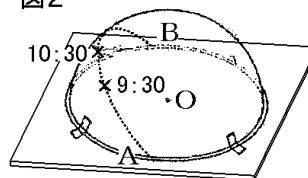


図 2



端を透明半球のふちまでのばして A, B とした。下の問いに答えなさい。

- (1) 透明半球のような見かけの球形の天井のことを何というか。
- (2) O 点の位置は何を表しているか。
- (3) 透明半球のふちは何を表しているか。
- (4) 1 日を通して太陽の移動する速さはどのようにになっているか。ア～エから選びなさい。
 ア 朝、夕方が速く、正午付近がもっとも遅くなる。
 イ 朝、夕方が遅く、正午付近がもっとも速くなる。
 ウ 朝は遅く、夕方にかけてだんだん速くなる。
 エ 1 日を通して一定で変化しない。
- (5) 9 時 30 分の印の位置と 10 時 30 分の印の間隔を調べると 30mm だった。また、9 時 30 分の印と A 点の距離は 90mm だった。この日の日の出の時刻を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答 42](1) 天頂 (2) 観測者の位置 (3) 地平線 (4) エ (5) 6 時 30 分

[問題 43](2 学期期末)

透明半球を用いて、太陽の一日の動きを観察した。以下の問いに答えなさい。

(1) 図中 ~ に適切な数字、語句を埋めなさい。

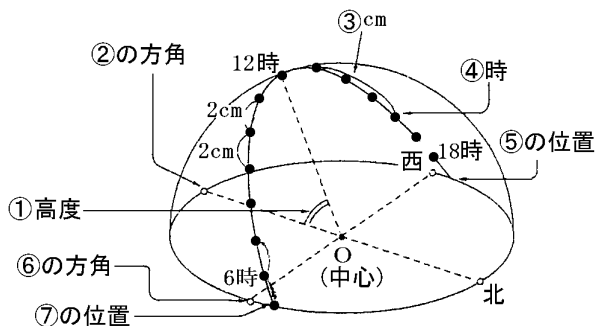
(2) 透明半球に打点する時、行わなければならないことは何ですか。簡単に説明しなさい。

(3) 透明半球とは、何のモデルですか。

(4) 太陽が最も高くなることを何といいますか。

(5) (a) が最も高くなる季節はいつですか。また、(b) が最も低くなる季節はいつですか。それぞれ答えなさい。

(6) 6 時から 12 時までの長さを測ったところ 1.5cm ありました。この日太陽が昇ったのは何時何分ですか。計算して求めなさい。



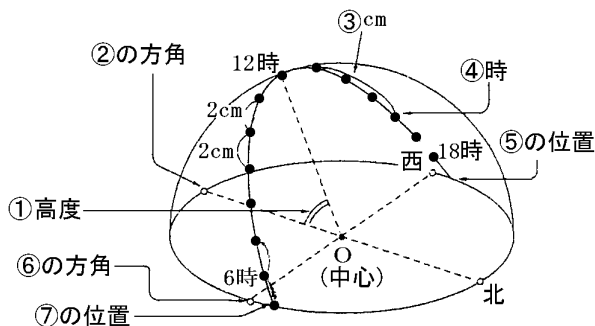
[解答欄]

(1)			
(2)		(3)	
(4)	(5)(a)	(b)	(6)

[問題 43](2 学期期末)

透明半球を用いて、太陽の一日の動きを観察した。以下の問いに答えなさい。

- (1) 図中 ~ に適切な数字、語句を埋めなさい。
- (2) 透明半球に打点する時、行わなければならないことは何ですか。簡単に説明しなさい。
- (3) 透明半球とは、何のモデルですか。
- (4) 太陽が最も高くなることを何といいますか。
- (5) (a) もっとも高くなる季節はいつですか。また、(b) もっとも低くなる季節はいつですか。それぞれ答えなさい。
- (6) 6時から12時までの長さを測ったところ 1.5cm ありました。この日太陽が昇ったのは何時何分ですか。計算して求めなさい。



[解答欄]

(1)			
(2)		(3)	
(4)	(5)(a)	(b)	(6)

[解答 43](1) 南中 南 6 16 日の入り 東 日の出
 (2) ペン先の影がOに来るようにすること (3) 天球 (4) 南中 (5)(a) 夏(夏至) (b) 冬(冬至)
 (6) 5時15分

[解説](6) 太陽の日周運動で、太陽の動く角度は一定であるので、透明半球上に1時間ごとに記録された点の間隔は等しくなる。6時から12時までの打点間隔は6個なので、打点は1時間間隔である。1時間で2cmなので1.5cmは $1 \times \frac{1.5}{2} \times 60 = 45$ 分になる。6時の45分前は5時15分である。

[問題 44](増補 08)(2 学期期末)

日本のある地点で、ある日、太陽が真南を通過したのは午前 11 時 48 分であった。この地点の経度を求めよ。

[解答欄]

[問題 44](増補 08)(2 学期期末)

日本のある地点で、ある日、太陽が真南を通過したのは午前 11 時 48 分であった。この地点の経度を求めよ。

[解答欄]

[解答 44]東経 138 度

[解説]

日本における時刻は、明石を通る東経 135° の経線を基準に定められる。すなわち、東経 135° の地点で、太陽が真南にくる時刻を、その日の正午(午前 12 時)と定めている。太陽は東西に、1 時間に 15° 、1 分間で、 $15^\circ \div 60 = 0.25^\circ$ 、4 分間で 1° 移動する。東経 135° より 1° 東にある地点では、南中の時間は 4 分早くなる。 135° より 1° 西にある地点では、南中の時間は 4 分遅くなる。

この地点では、午前 11 時 48 分に太陽が南中しているので、東経 135° の地点より 12 分早く太陽が南中している。したがって、この地点は、東経 135° よりも $12 \div 4 = 3^\circ$ 東にある。したがって、経度は $135^\circ + 3^\circ = 138^\circ$ である。

【使用上の注意】

このPDFファイルの著作権はFd教材開発 <http://www.fdtype.com/dat/index.html> にあります。
このPDFファイルを、サーバーにアップロードしてインターネット上で使用することは、
著作権の侵害になるだけでなく、弊社に莫大な損害を与えるおそれがあります。